

レトロとロマンを感じる

名古屋 お屋敷めぐり

大正昭和エレガント
大人のプチ時間旅行

1枚につき最大5枚
引き換え券
(切り取り可能)

4館スタンプラリー

お屋敷4館に入館してスタンプを集めましょう!
全て集めた方に先着でプレゼントがあります!

※オリジナルグッズもしくは各館のピンバッジ4種類の中からいずれか一点をお選びいただけます。各プレゼントはなくなり次第終了です。

開催期間 令和2年 9月18日(金)～10月11日(日)

※景品がなくなり次第終了

休館日 各館とも 月曜日(祝日の場合は翌平日)

主催: 文化のみち二葉館 文化のみち榎木館 旧豊田佐助邸 揚輝荘

文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】



- ◆ 名古屋市東区榎木町3-23
- ◆ TEL 052-936-3836
- ◆ 入館料 一般200円
- ◆ 開館時間 10:00～17:00
- ◆ URL <https://www.futabakan.jp/>

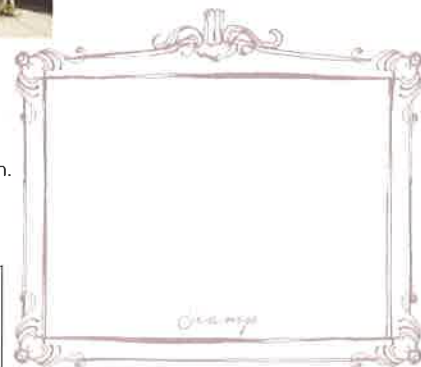
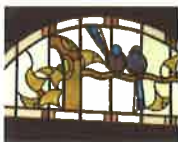


ひときわ目立つオレンジ色の洋風屋根、ステンドグラスの光がこぼれる大広間、そして落ち着いた伝統的な和室—東洋と西洋の文化が溶け合った大正ロマンの香り高い館は、日本初の女優と謳われた川上貞奴と電力王と称された福沢桃介が、大正から昭和初期にかけて暮らしていた邸宅を移築・復元したものです。

文化のみち榎木館



- ◆ 名古屋市東区榎木町2-18
- ◆ TEL 052-939-2850
- ◆ 入館料 一般200円
- ◆ 開館時間 10:00～17:00
- ◆ URL <https://www.shumokukan.city.nagoya.jp>



陶磁器貿易商、井元為三郎によって建てられた館は、都会のけん騒を忘れさせるように静かに佇み、大正末から連なる記憶を今へ伝えていきます。ステンドグラスの色鮮やかな光に満たされた洋館、懐かしい薫りにあふれる和館、四季折々の趣が時を忘れさせる庭園、それら全てが皆様のご来館をお待ちしています。

旧豊田佐助邸



- ◆ 名古屋市東区主税町3-8
- ◆ 問合せ先 名古屋まちづくり公社
TEL 052-222-2314
- ◆ 入館料 無料
- ◆ 開館時間 10:00～15:30
- ◆ URL
<http://www.city.nagoya.jp/kankobunka-koryu/page/0000011585.html>



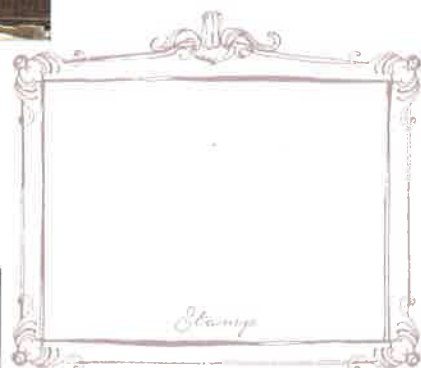
発明王・豊田佐吉の弟で佐吉を支えた実業家の豊田佐助が住んでいた邸宅です。大正時代に建てられた白いタイル張りの洋館と広い間取りの和館で構成されており、鶴亀に「とよだ」の文字をデザインした換気口など、建物へのこだわりがうかがい知ることができます。



揚輝荘 聴松閣(南園)



- ◆ 名古屋市千種区法王町2-5-17
- ◆ TEL 052-759-4450
- ◆ 入館料 一般300円
北園は入園無料です
- ◆ 開館時間 9:30～16:30
- ◆ URL <https://www.yokiso.jp>



大正から昭和初期にかけて(株)松坂屋の初代社長15代伊藤次郎左衛門祐民によって構築された別荘です。南園に位置する聴松閣は、ハーフトインバーの外壁など山荘風の外観をした迎賓館で、昭和12年に建築されました。地下1階～地上3階の各室は各国様式がミックスされており、地階は全体がインド様式となっています。

※旧豊田佐助邸では景品交換ができませんので、恐れ入りますが他の3館にてお願いします。

※揚輝荘北園には今回のスタンプの設置はありません。



市バス・地下鉄でのお得かけが便利でお得です。

ドチエコきっぷ

一日乗車券を利用してご来館の方は入館料割引!

文化のみち二葉館
文化のみち榎木館

一般 200円 ▶ 160円

揚輝荘 聴松閣 一般 300円 ▶ 240円

※「ドチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりーとライン(高架区間)、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。